

2004 年 11 月 8 日

雪崩対策工と消雪パイプの被害状況調査の概要

災害研・雪氷グループ（和泉，河島）

1．調査目的

- ・雪崩対策工の損傷度の把握
- ・消雪パイプの被害状況の把握

2．調査日

2004 年 11 月 8 日

3．調査地域

長岡市南東部（村松町、十日町、滝谷町）、小千谷市西部（桜町、西吉谷）
川口町北部（中山）、旧堀之内町西部（新道島、竜光）、旧広神村（国道 291）

4．調査結果の概略

雪崩対策工

- ・川口町中山の中山雪覆道の上部斜面が崩壊しており、屋根上に土砂が堆積している。また、この地震の影響でスノーシェットの接合部のズレや破壊が生じている（県道 333）。
- ・旧広神村の国道 291 の雪崩予防柵には顕著な損傷はみられなかった。
- ・小千谷市桜町の旧国道 291 では表層崩壊で雪崩予防柵が基礎ごと流されている。また流されていない柵でも、基礎が露出しているものや、柵に土砂や樹木がたまっているものが多数あった。

消雪パイプ

- ・長岡市村松町では消雪パイプの損傷（ブロックの破損、アスファルト路面との間の亀裂）がみられた（県道 472）。
- ・激震ゾーンにあたる旧堀之内町新道島では消雪パイプの外見的な損傷はほとんどみられない（県道 333）。
- ・旧堀之内町竜光では消雪パイプに損傷（ブロックの破損、アスファルト路面との間の亀裂）がみられた（県道 23）。
- ・小千谷市西吉谷では消雪パイプに損傷（パイプの破断、ブロックの破損、アスファルト路面との間の亀裂・段差）がみられた（国道 403）。



川口町中山の中山雪覆
道（県道 333）



川口町中山の中山雪覆
道（県道 333）



小千谷市桜町の雪崩予
防柵（旧国道 291）



長岡市村松町では消雪
パイプ（県道 472）



旧堀之内町竜光の消雪
パイプ（県道 23）



小千谷市西吉谷の消雪
パイプ（国道 403）